

1年実習シラバス生徒用

北部工業高校

【1年実習】

学期	1 学 期										2 学 期						3 学 期																		
月	4月	5月			6月			7月			9月	10月		11月		12月		1月	2月	3月															
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
時 数	24										24						24						24			予備									
実 習 内 容	オエンテーション ・木工実習室での注意事項の確認（木工機械の取り扱いなど） ・腰掛けありつぎの製作 ①図面を描く ②材料の加工 ③部材の墨付け ④ほぞ・ほぞ穴ののこ引き ⑤部材の組み立て ・こしかけ鎌継ぎの製作 ①図面を描く ②材料の加工 ③部材の墨付け ④ほぞ・ほぞ穴ののこ引き ⑤部材の組み立て										溶接実習 ・椅子の図面を描く ①アーク溶接機の取り扱い ②鉄板を使つての練習 ③角パイプの溶接練習 ・椅子の製作 ①部材の切断・加工 ②部材の溶接 ③塗装 ④座板の加工 ⑤座板のニス塗り ⑥組み立て						パース ・投影法 空間にある物体の位置や形を、画面上に正しく表現する方法について学ぶ。 ①一点透視投影法（一消点法） ②二点透視投影法（二消点法）						CAD実習 ・JW CADのソフトの説明 基本操作 ・木造住宅平面図の作図 ①用紙の設定、レイヤーの説明 ②通り芯の作図 ③柱、壁の作図 ④建具の作図 ⑤衛生設備の配置 ⑥床の仕上げ ⑦室名の入力 ⑧寸法線の入力 ⑨印刷の方法			予備									
ねらい	木材の性質を理解して、木材加工・墨付けの技術を習得する。 安全面に注意し、木工器具の取り扱い方を学ぶ										安全面に十分注意し、アーク溶接の基本技術を習得する。						空間にある物体の位置や形を、画面上に正しく表現する方法について学ぶ。						JW CADの基本操作をマスターし、平面図を作図できるようにする。												
評 価	・積極的な姿勢で実習に取り組み、各実習での作品や課題を提出すること。																																		
学科行事	施設見学																																		
備考	実習は生徒を4班に分けて、8週ごとに各項目（木工・溶接・パース・CAD）の実習を行う。																																		